

## 令和元年度 農業委員会事務局の「実行宣言」

作成者 (評価者)	局長	金谷 一也
--------------	----	-------

基本方針と使命
<p>農業委員会は、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的に、市に設置された行政委員会です。市長が議会の同意を得て任命する農業委員と、農業委員会が委嘱し新たに設置した農地利用最適化推進委員により構成されます。</p> <p>農地売買・貸借などの権利移動や農地転用の許認可業務のほか、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化の推進を行っています。また、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として設立された農業者年金の受託事務を行っています。本年度も市の総合計画に掲げる10年後のめざす姿である「耕作面積の維持100%」を実現するために、農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の調査・解消等の活動を実施していきます。</p>

『松阪市総合計画』 との関わり	3 活力ある産業（農業の振興）
--------------------	-----------------

平成30年度の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	農地利用の最適化を推し進めていきます。	評価	B
【評価理由】 圃場整備などにより整備された農地は、担い手や個人への集積化が進みましたが、未整備農地などが多い中山間部では担い手も少なく、耕作者も高齢化が進んでおり個人への集積も進みませんでした。			
【対応方針】 集積が可能な農地の集積化はほぼ完了してきているため、新たな担い手の育成や企業参入の推進、また、利用状況調査の意向調査、その後の改善指導や保全管理指導等のフォローアップ活動など、次年度以降は新たな評価指標を設定します。			
部局マネジメント方針			
農業委員・農地利用最適化推進委員と事務局のコミュニケーションを強化し協働体制を確立します。		評価	A



令和元年度 「実行宣言」			
宣言①	農地利用の最適化を推し進めていきます。		
部局マネジメント方針			
農業委員・農地利用最適化推進委員と事務局のコミュニケーションを強化し協働体制を確立します。（計画 定例会12回・合同会議4・現地調査20回）			

【課長シート】

組織名	農業委員会事務局	作成者（評価者）	局長 金谷 一也
関係する 「実行宣言」	平成30年度	農地利用の最適化を推し進めていきます。	
	令和元年度	本年度も引き続き農地利用の最適化を推し進めていきます。	
関係する『総合計画』施策	3-① 農業の振興		
<b>課の基本方針と使命</b>			
<p>農業委員会は、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的に、市に設置された行政委員会です。市長が議会の同意を得て任命する農業委員と、農業委員会が委嘱し新たに設置した農地利用最適化推進委員により構成されます。</p> <p>農地売買・貸借などの権利移動や農地転用の許認可業務のほか、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化の推進を行っています。また、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として設立された農業者年金の受託事務を行っています。本年度も市の総合計画に掲げる10年後のめざす姿である「耕作面積の維持100%」を実現するために、農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の調査・解消等の活動を実施して行きます。</p>			

<b>平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）</b>
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地利用の新規集積面積については、圃場整備などにより整備された農地においては担い手や個人への集積化が進みました。</li> <li>・ 耕作放棄地解消面積については、農業委員・農地利用最適化委員との協働により農地パトロールや農地利用状況調査を実施しました。</li> </ul>
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業者年金新規加入者については、JAと共同で加入促進活動を行いましたが、1名の新規加入となりました。今後は目標達成に向け、引き続き農業協同組合と協働して農業者年金の新規加入者の確保に努めます。</li> <li>・ 農地利用の新規集積面積については、未整備農地などが多い中山間部においては担い手が少なく集積が進みませんでした。また、耕作者も高齢化が進んでおり個人への集積も進みませんでした。</li> </ul>

【農業委員会事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
1	農業者年金事務事業費	一般	3-①	629	/	加入促進活動による新規加入者の確保			→ 現状維持	530	/	加入促進活動による新規加入者の確保			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2人	1人	C				2人			
2	農業委員会活動事業費	一般	3-①	25,936	/	活動指標			→ 現状維持	26,324	/	活動指標			→ 現状維持
						①農地利用の新規集積面積 ②耕作放棄地解消面積						①担い手の新規参入者数 ②耕作放棄地等のフォローアップ（改善指導等）			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				①260ha ②6ha	①188 ②3.7ha	B		①5人(社) ②55件							